

# 令和8年度学校推薦型選抜 受験案内（緊急医師確保）

## 1 試験日程

項目	1月31日(土)	2月1日(日)	
試験内容	学科試験	面接試験	
		午前の部	午後の部
受験者入室開始	8 : 15	8 : 40	12 : 10
受験者入室完了 (説明開始)	8 : 40	9 : 00	12 : 30
試験開始	9 : 00		
試験終了	12 : 00	受験番号により異なる	

※学科試験は8時15分、面接試験(午前の部)は8時40分、同(午後の部)は12時10分までは試験室に入室できません。

**面接試験は、受験番号により「午前の部」「午後の部」を指定します。**

**【午前の部】受験番号 3001 ~ 3060 の方は、8時40分まで**

**【午後の部】受験番号 3061 ~ 3117 の方は、12時10分までに指定した場所に集合してください。**

## 2 試験場及び試験室

奈良県橿原市四条町88番地 奈良県立医科大学 **畝傍山キャンパス**

※「四条キャンパス」とお間違いのないようご注意ください。

※試験前日までに試験場の場所・道順等を確認しておいてください。

畝傍山キャンパスまでのアクセスは、下記URLからご確認ください。

<https://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/access.html>

<https://www.naramed-u.ac.jp/university/nyushi.joho/shinkyanpasu/shinkyanpasu20240820.html>

試験室案内図は、試験前日までに大学ホームページに掲載します。ただし、校舎内の下見はできません。

## 3 受験票

- (1) 試験当日は本学受験票、大学入学共通テスト受験票を忘れずに持参してください。
- (2) 試験当日に本学受験票を忘れた場合、または紛失した場合は、係員に申し出て、指示を受けてください。
- (3) 試験室のある建物の入口で本学受験票を提示して入室してください。
- (4) 試験室では本学受験票の受験番号の座席に着席してください。
- (5) 本学受験票は、机の上に置いてください。
- (6) 本学受験票、大学入学共通テスト受験票は、入学手続及び成績開示の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

## 4 注意事項

- (1) 試験当日は気象状況・交通事情に十分注意し、余裕を持って試験場に到着するようにしてください。
- (2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。  
ただし、学科試験では試験開始時刻より30分、面接試験では入室完了時刻を越えて遅刻した時は原則として受験を認めませんので、注意してください。
- (3) 無断欠席は認めません。  
やむを得ず欠席の場合は、教育支援課医学科入学試験担当まで必ず連絡してください。無断欠席をした場合は、当該受験者出身高校からの翌年度以降の出願を認めない場合があります。
- (4) 試験開始後は終了まで退室は認めません。試験中の発病、トイレ等の場合は挙手をして監督者の指示に従ってください。

## 5 学科試験について

試験教科・科目：数学、英語、理科（化学・生物・物理）

※数学、英語は必須解答、理科は、化学・生物・物理の3科目から1科目を選択解答

## 6 面接試験について

- (1) 試験は全て受験番号で進行します。試験が終了して建物の外へ出るまでは氏名は一切言わないようにしてください。
- (2) 受験者待機所から試験室までは係員が受験番号を呼んで案内します。待機所から試験室へ案内されたら、待機所へは戻れないので、忘れ物等がないよう十分注意してください。
- (3) 試験室内では面接者の指示に従ってください。
- (4) 試験が終われば、係員の指示に従い、案内経路に沿って速やかに建物から出てください。  
**建物内でのスマートフォン、携帯電話等の使用や私語は厳禁とします。**
- (5) 試験に関する説明が終わった後、面接試験室に案内されるまで長時間待つ場合があります。この間、読書や水分補給はかまいませんが、私語およびスマートフォン、携帯電話、ヘッドホン等の使用は禁止します。

## 7 携行品等

- (1) 試験時に机上に置けるものは、本学受験票、黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無の判別がしづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）、目薬です。それ以外のものは置くことはできません。
- (2) スマートフォン、携帯電話、通信機能のある機器等は、試験室のある建物内での使用を禁止します。建物に入る前に電源を切ってカバンにしまってください（指示に従わない場合は不正行為とみなし、受験を無効とします。）。
- (3) 試験室は暖房していますが、上着などを着用してもかまいません。
- (4) 雨天の場合は、試験室のある建物の入口に備え付けている傘袋を利用してください。

## 8 その他

- (1) **試験当日、自家用車・バイク等による構内乗り入れ、大学前での送迎は禁止します（来学の際は電車もしくはバスを利用してください）。**
- (2) 試験当日は、講堂を受験者待合室及び保護者控室として開放します。  
試験室のある建物には、受験者本人以外は入構できませんので、保護者の方は控室をご利用ください。  
なお、駐車場はありませんので、お車での来学はご遠慮ください。
- (3) 各自が出したゴミ等は必ず持ち帰ってください。
- (4) 試験当日に咳のひどい人や発熱などの症状がある人、又は周囲の受験者から苦情の申し出があった場合は、マスクの着用をお願いしたり、別室で受験をしてもらう場合があります。
- (5) 上記の他、監督者等の指示に従ってください。

奈良県立医科大学 教育支援課 医学科入学試験担当  
電話：0744-29-8805（平日 9 時～17 時）

緊急医師確保特別入学試験に出願された  
受験者及び保護者の方へ

奈良県立医科大学  
医学部長 嶋 緑倫

### 学校推薦型選抜「緊急医師確保特別入学試験」について

本学は、奈良県の医師不足・偏在を解消し、地域医療に貢献することを目的とした学校推薦型選抜「緊急医師確保特別入学試験」の入学者に対し、奈良県緊急医師確保修学資金貸与条例に規定するとおり、奈良県内における２年間の初期臨床研修後に、次の①～③のいずれかにおいて医師業務に従事すること求めています。

- ① 知事が定める医療機関の特定診療科等（小児科、産婦人科（産科を含む。）、麻酔科、救急科、外科（呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科及び小児外科に限る。）、脳神経外科、総合診療科及び救命救急センター）のうち修学資金貸与を受けた者ごとに知事が指定する医療機関
- ② 知事が定める医療機関の特定専攻課程（総合内科分野※1、児童精神分野※2）の医師を養成するための課程）のうち修学資金貸与を受けた者ごとに知事が指定する医療機関
- ③ へき地医療機関（五條市、宇陀市、山辺郡、宇陀郡及び吉野郡の区域）のうち修学資金貸与を受けた者ごとに知事が指定する医療機関

※「知事が指定する医療機関」とは、原則公立公的医療機関を指します。

ただし、上記の従事要件を満たさない場合や退学された場合は、修学資金の返還が生じます。

また、入学後から指定期間終了までの間、県費奨学生配置センター（奈良県地域医療支援センターキャリア支援部門）が一貫した支援体制をとり、在学中には通常のカリキュラムに加え、以下の項目の遵守を求めています。

- ・県費奨学生配置センター担当教授等の教職員との定期的な面談
- ・県費奨学生配置センターが開催あるいは指定する研修会や学習会等への参加
- ・夏期休暇中に開催する「地域医療学概論」への参加
- ・奈良県に貢献する医師になる自覚を持って学業に精励し、卒業後の義務を履行

「緊急医師確保特別入学試験」を受験する方は、「令和８年度奈良県立医科大学医学部医学科学学校推薦型選抜学生募集要項」を再度熟読し、本制度を十分理解した上で受験するようにしてください。

なお、個別学力検査の面接時に、本制度の趣旨・目的・条件等についての理解や、奈良県の地域医療に貢献する意志等について確認することがあります。

（※1）総合内科分野：内科のうち、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科等の特定の診療科に偏ることなく、多様な疾患を対象とする診療の分野

（※2）児童精神分野：精神科のうち、児童の精神疾患及び発達障害を対象とする診療の分野

詳細は、こちらをご確認ください。

○ならドクターズネット

<https://www.pref.nara.jp/isikangosi/naradr/highschool/emergency.html>

○奈良県緊急医師確保修学資金貸与条例

<https://www.pref.nara.jp/isikangosi/naradr/highschool/k-zyourei.pdf>